

CTR ソフトウェアと ODF 解析ソフトウェアの関係を学習する使用期限、使用回数制限付きツール

## CTRODF ソフトウェア

Ver1.14M

2020年07月23日



*HelperTex Office*

## 概要

CTRソフトウェアは、ODF解析ソフトウェアの周辺をサポートするソフトウェアです。

ODF解析の入力データを作成する ODFPoleFigure2 ソフトウェア

各種ODFソフトウェア入力データを作成する PPFtoODF3 ソフトウェア

ODF解析結果のError評価を行う ValueODFVF ソフトウェア

ODF解析結果のODF図表示の GPODFDisplay,ODFDisplay2 ソフトウェア

再計算極点図を表示する GPPoleDisplay ソフトウェア

逆極点図を表示する InverseDisplay ソフトウェア

などがあります。

本ソフトウェアは、ODF周辺ソフトウェアをODF解析ソフトウェアから呼び出して表示しました。

各ソフトウェアの詳細はソフトウェア説明書を参照してください。




尚、本ソフトウェアは、ODF解析を理解するためのツールであり使用期限があります。

**CTRとODFの関係が理解出来たら、LboTex, TexTools, StandardODFなどを使用してください。**

## 入力データ

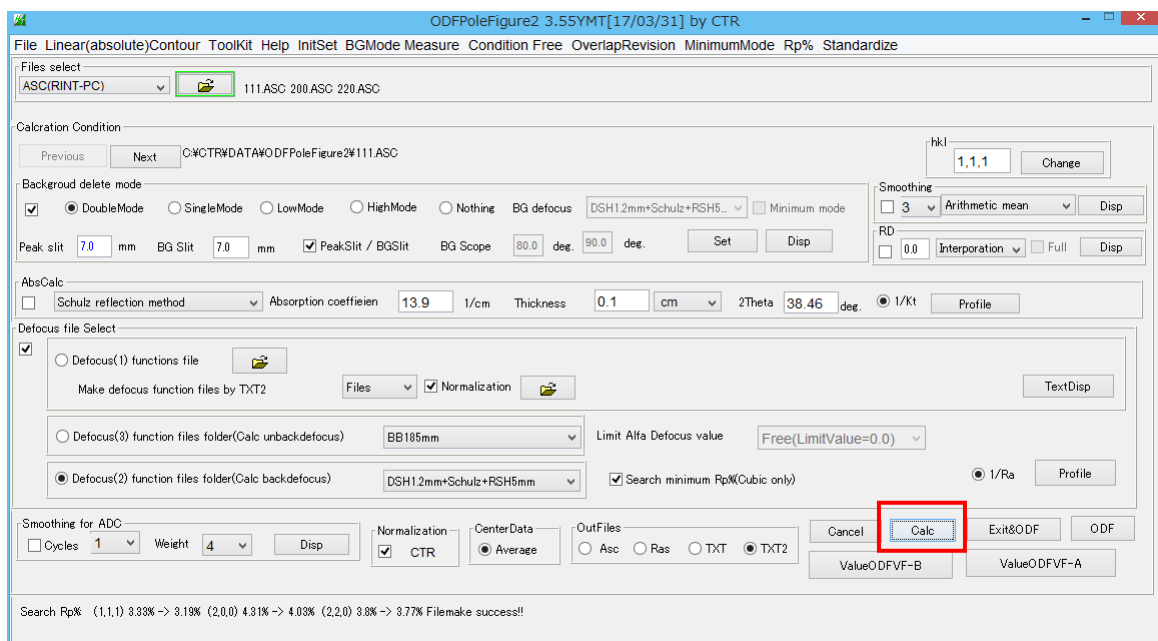
ODFPoleFigure2ソフトウェアで極点処理を行ったTXT2データ

ファイル名の先頭が指数

 111_chB00D2S_2.TXT	2015/09/25 10:17	テキスト文書	22 KB
 200_chB00D2S_2.TXT	2015/09/25 10:17	テキスト文書	22 KB
 220_chB00D2S_2.TXT	2015/09/25 10:17	テキスト文書	22 KB

極点図の中心は 90.0

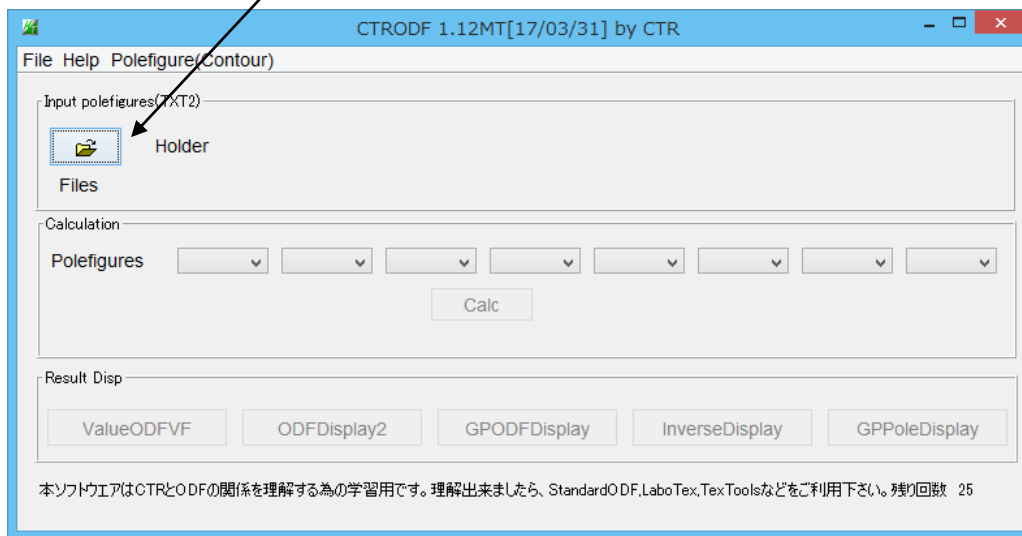
15.0	0.0	0.5044
15.0	5.0	0.5108
15.0	10.0	0.5548
15.0	15.0	0.5908
15.0	20.0	0.6288
15.0	25.0	0.6961
15.0	30.0	0.7696
15.0	35.0	0.8
15.0	40.0	0.8035
15.0	45.0	0.8187



## ソフトウェアの使い方

ODFPoleFigure2(ODFPoleFigure1.5)TooKit->PoleOrientation より CTRODF

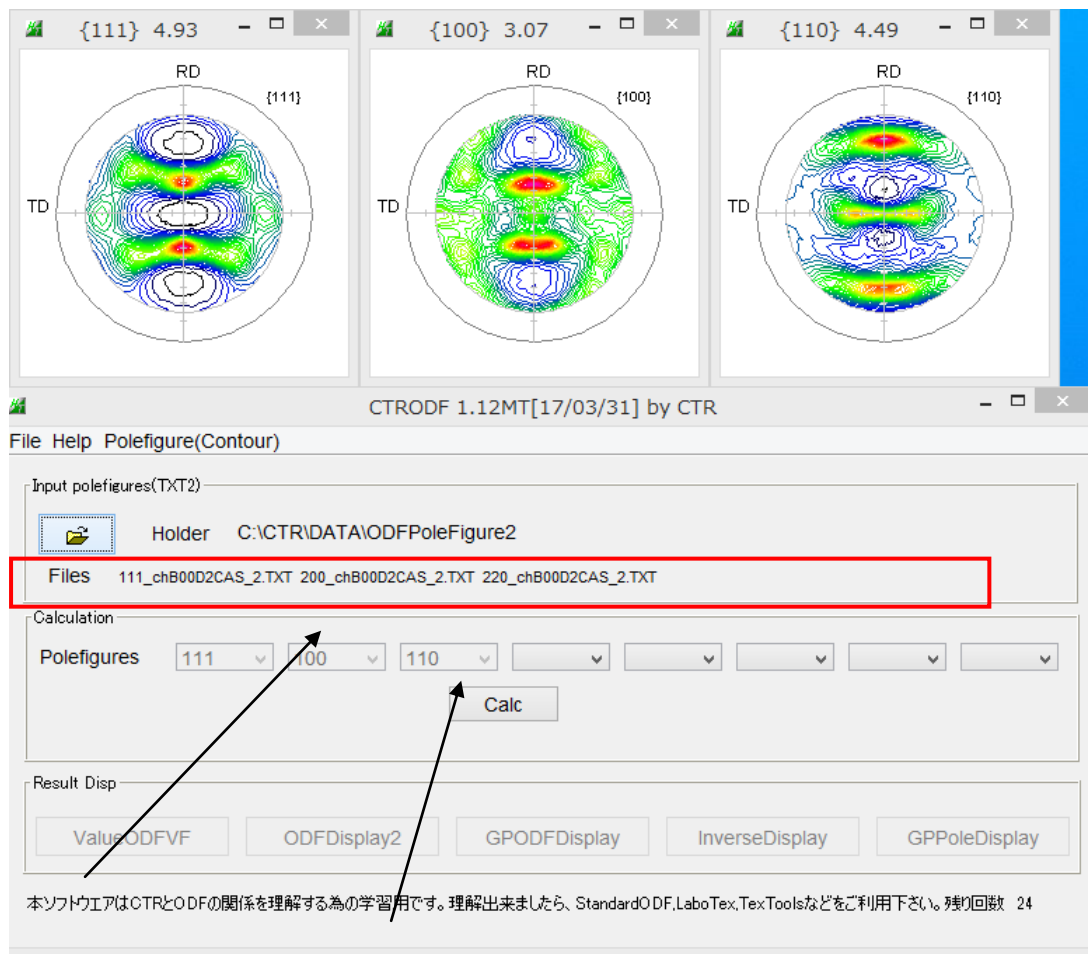
ODFPoleFigure2 ソフトウェアで処理を行った TXT2 ファイルを複数同時選択



Calculation 部分で ODF 解析と再計算極点図、逆極点図データ作成

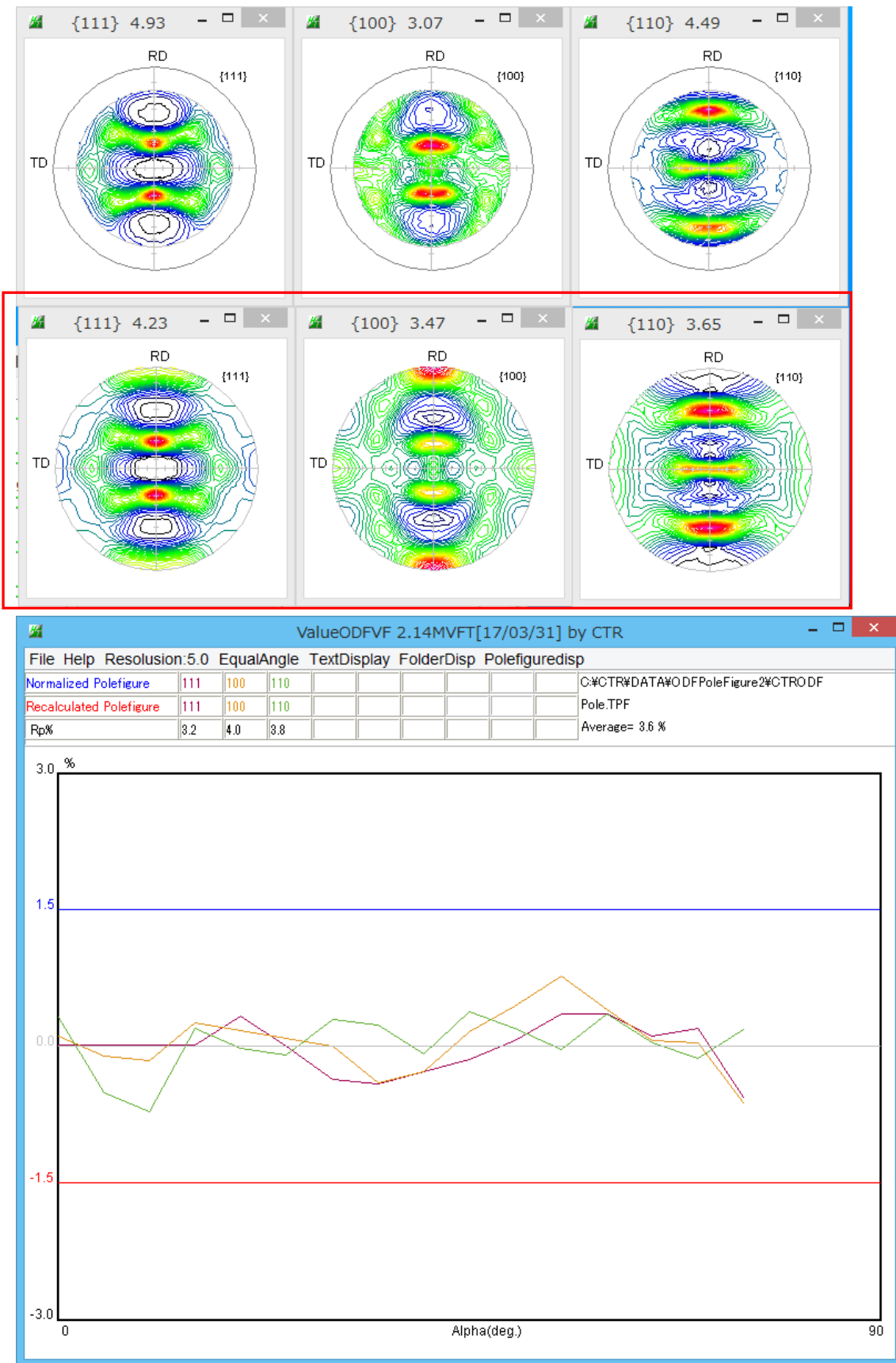
Result 部分で各種表示を行う。

TXT2 を複数選択



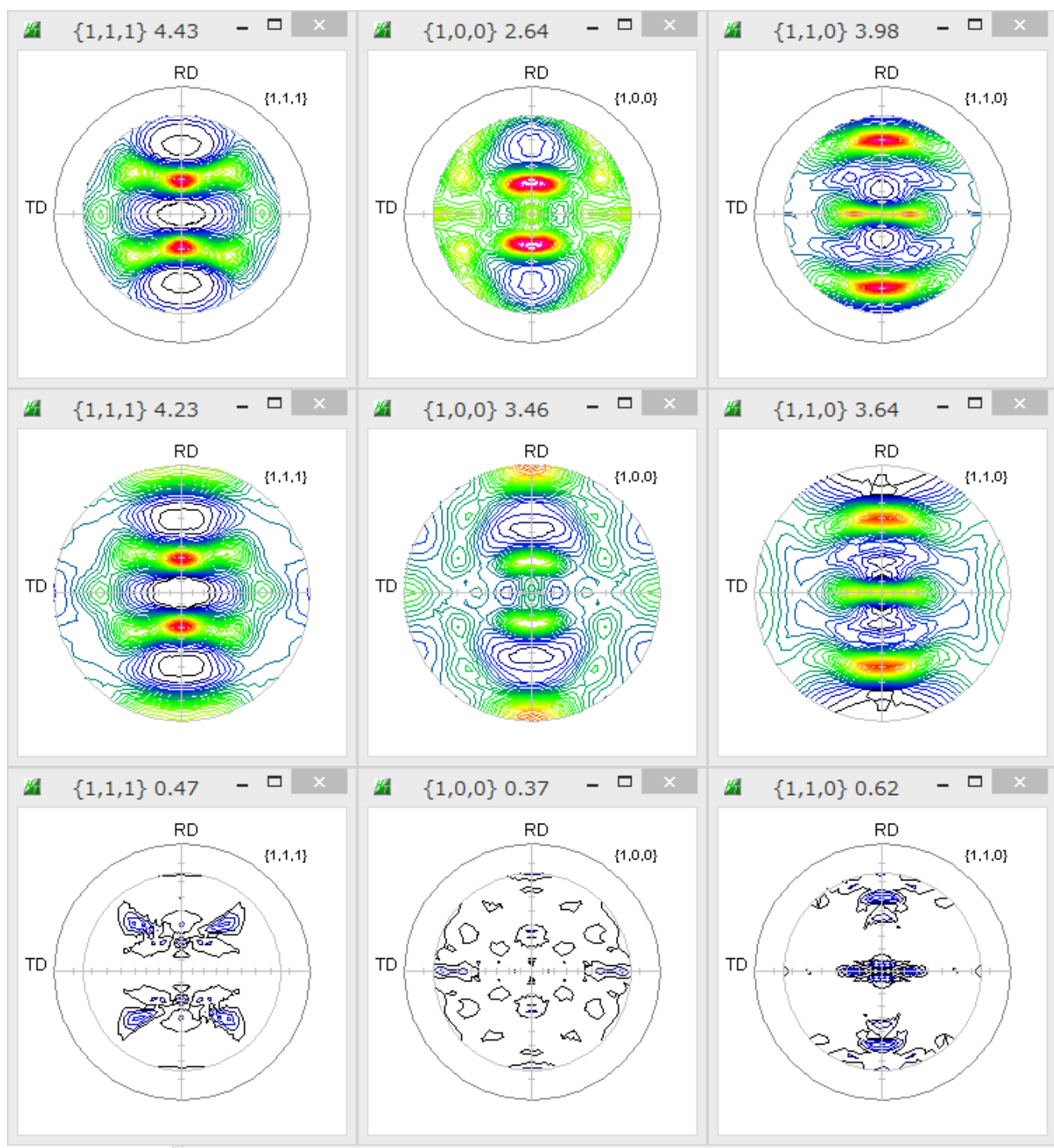
再計算極点図を指定して C a l c

C a 1 c で再計算極点図と ValueODFVF が表示される。



ODF 解析後の再計算極点図と入力極点図の違いから Rp%が計算されます。  
 各極点図の相対強度も問題になります。良く見比べて下さい。  
 更に同時表示の ValueODFVF の Rp%を確認して下さい。

メニュー部分の PoleDisplay で、入力極点図（上段）再計算極点図（中段）、残差極点図（下段）を表示します



C a l c で作成される結果ファイル

入力データホルダに CTRODF ホルダを作成、CTRODF ホルダ内に結果ファイル

再計算された極点図(TXT2 データ)

100_RCALC_2.TXT	2015/09/25 10:27	テキスト文書	42 KB
110_RCALC_2.TXT	2015/09/25 10:27	テキスト文書	42 KB
111_RCALC_2.TXT	2015/09/25 10:27	テキスト文書	42 KB
EVNCOEF	2015/09/25 10:27	ファイル	4 KB
Inverse.TPF	2015/09/25 10:27	TPF ファイル	8 KB
ODF.TXT	2015/09/25 10:27	テキスト文書	235 KB
Pole.TPF	2015/09/25 10:27	TPF ファイル	14 KB

Pole.TPF は、入力極点図と再計算極点図が登録された、LaboTex フォーマットの ValueODFVF ソフトウェア入力データ

ODF.TXT は、ODF 図データが登録された、LaboTex フォーマットの GPODFDisplay ソフトウェア入力データ

Inverse.TPF は、逆極点図データが登録された、LaboTex フォーマットの InverseDisplay ソフトウェア入力データ

3D 表示極点図を等高線極点図に変換

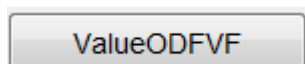


to Contour で

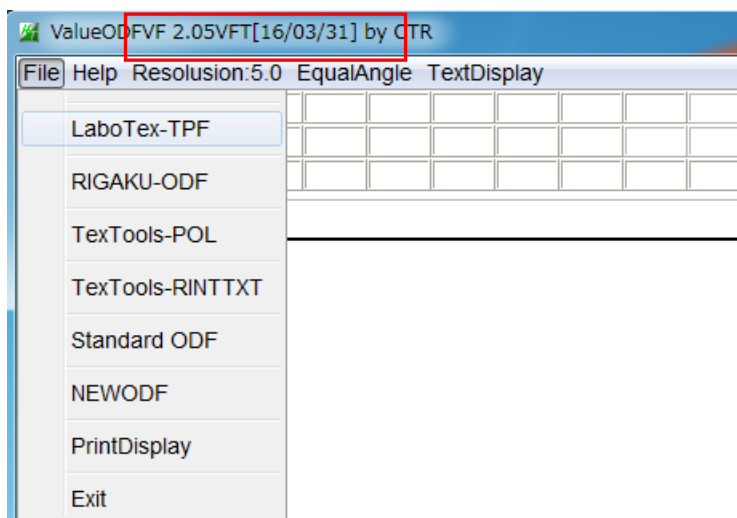
Polefigure(Counter)から Polefigure(3D)に表示が変わり等高線極点図が表示される

C a l c で再計算極点図と ValueODF は同時表示されています。

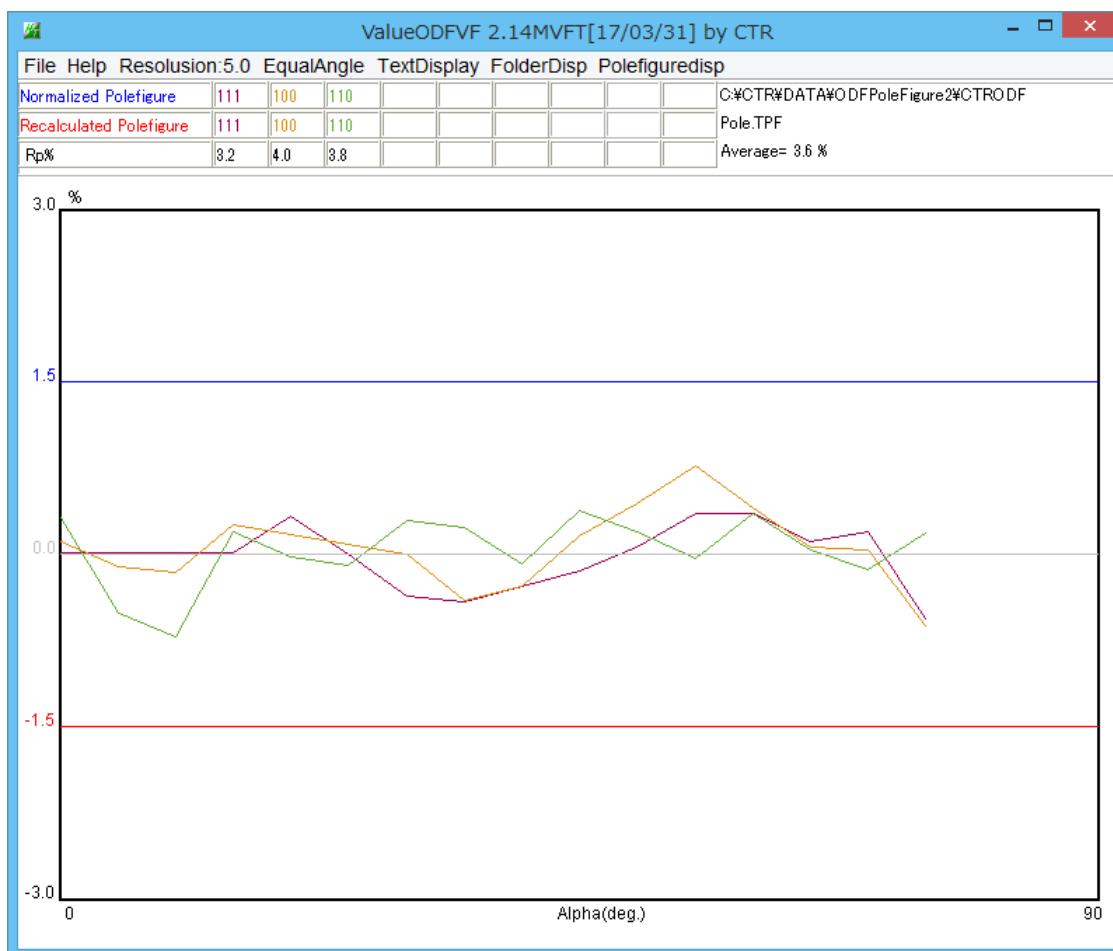
再度 R p %を確認する場合



E r r o r 評価 CTRODF(Ver1.05)以降は、ファイルが選択された表示



で Pole.TPF を選択



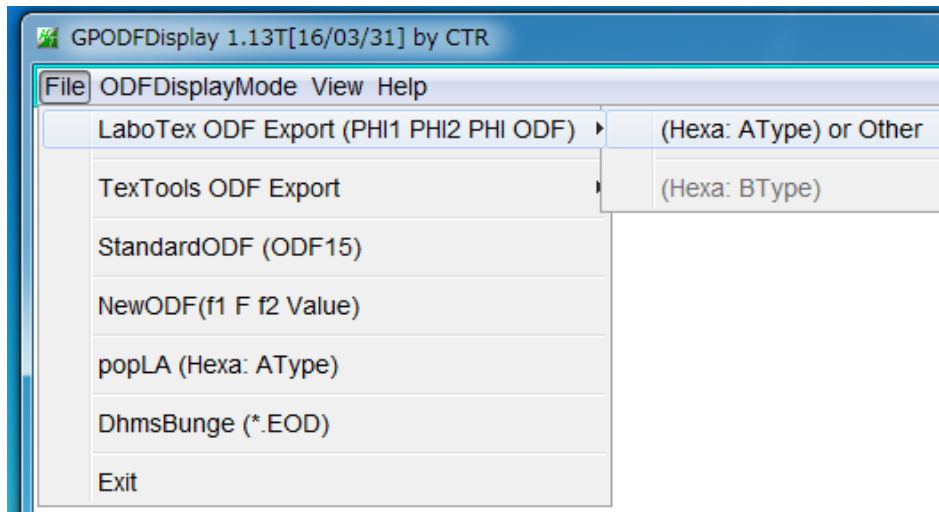
Rp%が大きい場合、ODFPoleFigure2 ソフトウェアで補正量を調整し、より良い Rp%を得るか、あるいは、再測定により、Rp%を少なくし、ODF 解析を続ける。

この Error 評価部分を、ODFPoleFigure ソフトウェアに自動処理で組み込む事が目標である。

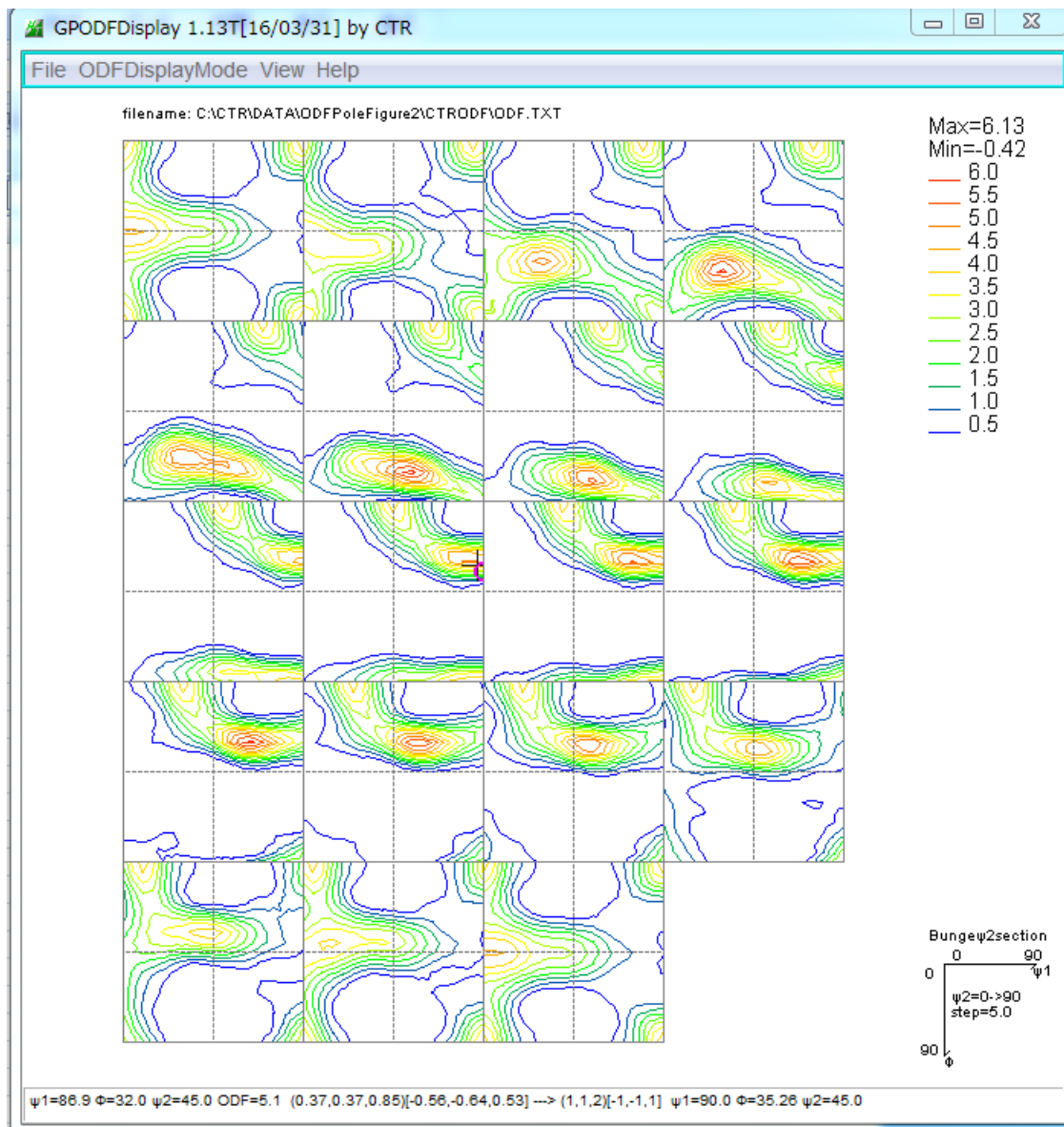


GPODFDisplay

ODF 図の表示 CTRODF(Ver1.05)以降は、ファイルが選択された表示



ODF.TXT を選択



ODF 図表示後、各種処理を行う。

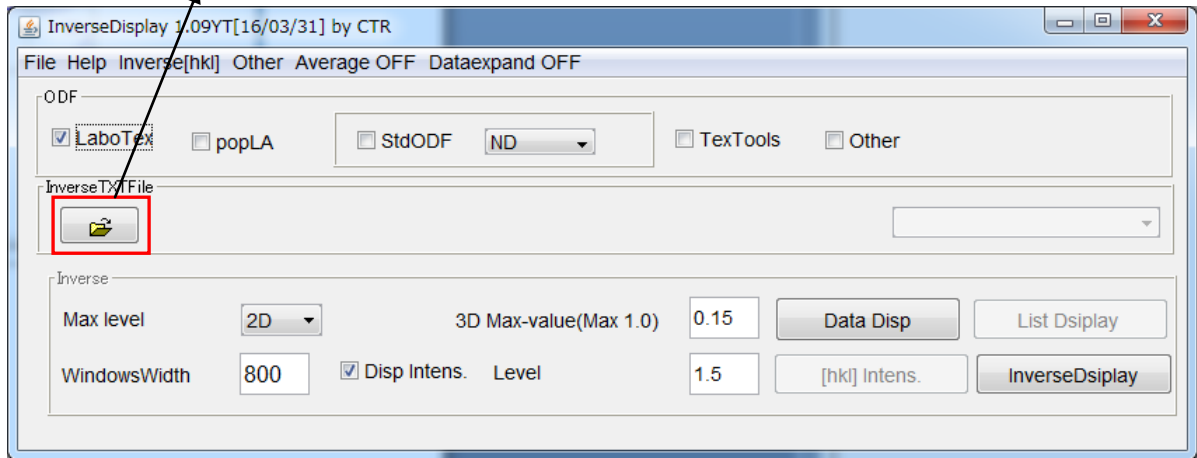
方位密度の強い部分をクリックすると、Euler 角度から方位(hkl)[uvw]が計算されます。



InverseDisplay

逆極点図の表示 CTRODF(Ver1.05)以降は、ファイルが選択された表示

Inverse.TPF を選択



データ読み込み後、ND-RD-TD を選択して表示

方位の強い部分の方位計算が自動的行われます。

